

磐田市 磐田市の未来のために 自治会連合会だより

回覧

vol.39

Q. この水、何のための水？



電源があれば、**洗濯**もできる！

蛇口から**井戸水**が！
手洗い、風呂など
生活用水に活用できるね

「磐田鮫島方式」

NPO 法人磐田鮫島方式震災対策センターが考案した、地下水を可搬式消防ポンプで汲み上げ、災害時の生活用水を確保するシステムのこと。



可搬ポンプで汲み上げた**井戸水**を、**蛇口**へ送っています。

井戸

A. 長野地区自治会が、災害時の生活用水のために、「磐田鮫島方式」により汲み上げた地下水です。



消火活動にも！

〈長野地区自治会の取組み〉

災害時の生活用水を確保するため、長野交流センターグラウンドに、磐田鮫島方式の井戸を設置し、給水できるようにしています。

この設備は、NPO 法人磐田鮫島方式震災対策センターに依頼し、磐田市に確認をして設置しました。

令和3年11月に通水テストを行い、井戸から汲み上げられた水が、100m先の蛇口から勢いよく出ることを確認しました。災害時には、手洗い・トイレの水など、断水時の生活用水に活用していく予定です。

災害に備えて、自分が出来ること、地域で出来ることを考えよう



コロナ禍の発災に備えよう

自治会連合会は、発災時がコロナ禍であっても、迅速な避難者の受け入れが出来るよう訓練しています。

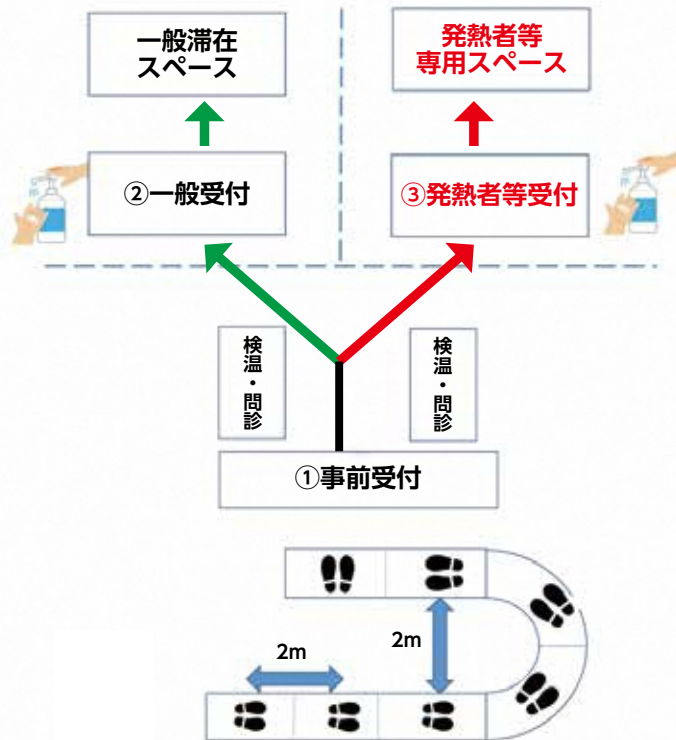
<地域防災訓練>
日時：令和3年12月5日（日）
場所：ながふじ学府一体校
主体：磐田市自治会連合会／磐田市
参加自治会：自治会連合会豊田支部
富岡地区／池田地区

新型コロナウイルス感染症の市中感染拡大期に大規模地震が発生したことを想定し、避難者の受入訓練を行いました。

令和4年度に予定されている富岡地区と池田地区の避難所統合に向け、両地区の方たちは、訓練前から積極的に意見交換を行いました。訓練当日は、受付・滞在スペースの配置や避難者の動線を工夫し、人との距離の確保や防護具を装着することで、避難者や運営する地域住民の感染リスクを減らし、安全に受け入れが出来るための訓練を行いました。

②一般受付

マスク等を付けて受付。



③発熱者等受付

マスク、フェイスガード、手袋、防護服を装着して受付。

※発熱者等専用スペースは、一般滞在スペースと、別棟に設定。



①事前受付

避難者は2mの間隔で並ぶよう呼びかける。



体調不良者を分けるため、検温・問診を行う。



交通事故のない社会を目指そう!

自治会連合会は、大切なご家族が事故にあわないために、交通事故のない社会の実現に向け取り組んでいます。

<交通安全講習会>
日 時：令和3年11月24日(水)
場 所：交通教育センターレインボー浜名湖
参加者：自治会連合会豊田支部



反射材を付けると
遠くからも
見えやすいね

夜間は、
明るい色の服を着て
自転車に乗ろう

▲暗い色の自転車・服は、暗い場所では見えにくいことを体験

高齢者の交通事故防止を目的とした交通安全講習会を開催しました。講習では、「高齢者に多い歩行中の事故」「薄暮時や夜間の危険性」「危険を認知してから自動車が停止するまでの距離」などについて実技を通して学習し、危険予測能力を身に付けることの重要性を学びました。

安全をつなげてひろげて事故ゼロへ

自治会連合会は、交通安全指導員・地域安全推進員・地域づくり協議会・警察署・市役所等の団体と連携し、交通事故ゼロに向けて取り組んでいます。

日 時：令和3年12月15日(水)
場 所：竜洋支所駐車場
参加者：自治会連合会竜洋支部
(竜洋住みよいまちづくり協議会員)

毎年12月に地域住民の安全・安心確保のため実施している交通安全運動と磐田警察署による年末特別警戒出発式を合同で開催しました。



▲挨拶する草池市長

年末の交通事故や犯罪抑止に向け、関係機関・団体が一丸となって取り組みました。



磐田警察署員

自治会連合会員

交通安全指導員

地域安全推進員

▲年末特別警戒合同出発式の様子

市長と市政について語り合う

令和3年11月/12月開催

自治会連合会は、生活に関する様々な意見を磐田市長・副市長・教育長へ伝えるとともに、安全安心なまちづくりに向け、行政と協力して取り組んでいます。



令和3年11月から9地区に分け、「市長と市政について語る会」を開催し、自治会長や地域づくり協議会役員が参加しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、市長・副市長・教育長から市の近況報告も含め挨拶をいただいた後、参加者の質疑に丁寧に回答していただきました。

参加者からは、防災や草刈に関する意見が多く寄せられ、市長と活発な意見交換が行われました。

3月11日は『家庭防災の日』

今年は次の3つに取り組みましょう

- ① 携帯トイレを備蓄しよう！
- ② 非常食や水を備蓄しよう！
- ③ 家族で決めよう！
災害時の連絡手段！

洋式トイレにかぶせるタイプの携帯トイレ（便袋）や簡易トイレは市内ホームセンターなどで購入できます。



自治会連合会は
SNSを活用し、
情報発信しています。

磐田市自治会連合会
facebook



磐田市自治会連合会
WEBサイト
<http://www.iwatashi-jichikai.jp>



【令和4年2月16日発行】

発行：磐田市自治会連合会 編集：磐田市自治会連合会 総務部会
連絡先

磐田市自治会連合会事務局〈地域づくり応援課〉
TEL (0538) 37-4811 <http://www.iwatashi-jichikai.jp>